島根県済生会江津総合病院

♦ 食事サマリー

食事サマリー

○○ ○○ 様の摂食状況についてご報告いたします。

平成 年 月 日

食事形態	主食		
	副食		
水分			
補助栄養			
姿勢			
摂取方法			
吸引	食前	食後	
食事時間	分程度		

※「嚥下調整食学会分類2013」による

【食事の際の注意点】

- ① 食事前に姿勢を調整して下さい。
- ② 食事のペース・一口量に注意して下さい。
- ③ 嚥下機能に見合った食事内容にして下さい。
- ④ 嚥下を確認後、次の一口を入れて下さい(のど仏の上下運動を見て確認します)。
- ⑤ 食後は口腔ケアを行い、口の中とのどを清潔に保って下さい。
- ⑥ 胃からの逆流防止のため、食後は30分程度上体を起こしておいて下さい。
 - ~ 以下のような症状が見られた時は誤嚥が疑われますので注意が必要です ~
- 食事中もしくは食後に咳やむせが多かったり、痰がからむ、呼吸がゼロゼロいう。
- 口の中に食べ物をため込む、食事時間が長くなる。
- 脱水、低栄養状態がある。
- ・ 発熱を繰り返す。

平成27年1月20日 島根県済生会江津総合病院 リハビリテーション技術科 言語聴覚士作成

食事サマリー

○○ ○○ 様の摂食状況についてご報告いたします。

平成 年 月 日

食事形態	主食	全がゆ			
	副食	※段階3	舌と口蓋間で押しつぶしが可能		
水分	濃いトロミ(マヨネ―ズ状)				
補助栄養	点滴				
姿勢	車椅子				
摂取方法	全介助				
吸引	食前	有	食後	有	
食事時間	30 分程	度			

※「嚥下調整食学会分類2013」による

【食事の際の注意点】

- ① 食事前に姿勢を調整して下さい。
- ② 食事のペース・一口量に注意して下さい。
- ③ 嚥下機能に見合った食事内容にして下さい。
- ④ 嚥下を確認後、次の一口を入れて下さい(のど仏の上下運動を見て確認します)。
- ⑤ 食後は口腔ケアを行い、口の中とのどを清潔に保って下さい。
- ⑥ 胃からの逆流防止のため、食後は30分程度上体を起こしておいて下さい。

~ 以下のような症状が見られた時は誤嚥が疑われますので注意が必要です ~

- 食事中もしくは食後に咳やむせが多かったり、痰がからむ、呼吸がゼロゼロいう。
- 口の中に食べ物をため込む、食事時間が長くなる。
- 脱水、低栄養状態がある。
- 発熱を繰り返す。

平成27年1月20日 島根県済生会江津総合病院 リハビリテーション技術科 言語聴覚士作成